



SOIKEN

株式会社 総医研ホールディングス

BUSINESS REPORT

第22期 中間報告書

平成27年7月1日から平成27年12月31日まで



イミダペプチドを機能性表示食品としてリニューアル

「イミダペプチド」の機能性表示

本品にはイミダゾールジペプチドが含まれるので、日常の生活で生じる身体的な疲労感を軽減する機能があります。身体的な疲労を自覚している方に適した食品です。



平成27年4月より、安全性および機能性に関する一定の科学的根拠に基づき、事業者の責任において届出制により食品に機能性を表示できる機能性表示食品制度が施行されました。健康補助食品事業を行う日本予防医薬(株)の主力商品である「イミダペプチド」(飲料)は、機能性表示食品の届出が受理され、「日常の生活で生じる身体的な疲労感を軽減する」という機能性を表示することのできる我が国で初めての製品となりました。日本予防医薬では、平成27年8月5日より、「イミダペプチド」を機能性表示食品としてリニューアルし、新発売しました。

イミダゾールジペプチドは、数千キロも飛び続ける渡り鳥の持続力の鍵であり、疲労プロジェクトにおいて効果が確認された抗疲労成分6種類の中でも特に顕著な効果が確認された成分です。機能性表示食品制度において認められる機能性に関する科学的根拠のうち、「最終製品によるヒト臨床試験」という最も信頼性の高い根拠により届出を行っており、安全性についても長期摂取時や過剰摂取時におけるヒト臨床試験を行って確認しています。

リニューアル新発売記念 プレスイベントを開催

日本予防医薬は、平成27年8月5日、「イミダペプチド」の機能性表示食品としてのリニューアル新発売を記念してプレスイベントを開催しました。このイベントでは、多数のマスコミ関係者を集めて「イミダペプチド」のリニューアル新発売を告知するとともに、タレントのGENKINGさんをゲストに迎えて“元気の秘訣”に関するトークセッションを行いました。このイベントの実施後、様々なメディアに記事が掲載され、「イミダペプチド」の認知度の向上に寄与しました。



「イミダペプチドスープ」を新発売

日本予防医薬は、平成28年1月、冬場限定の商品として、イミダペプチド成分を含有するチキンエキスを配合したスープ「イミダペプチドスープ」を発売しました。本製品は、1袋（スープ1杯）あたり100mgのイミダペプチド成分を含有しており、チキンの風味と旨味を活かし、風味豊かで甘みの強い北海道産スイートコーン、タマネギ、ニンジン、セロリ等の野菜を使用した深い味わいのスープです。



当第2四半期の業績と通期の見通しについてご説明ください。

当第2四半期の連結売上高は、化粧品事業において海外販売およびインバウンド関連の国内卸販売が好調に推移したことを主因として約3%の増収となりました。また、



代表取締役社長

小池 真也

増収に加え、健康補助食品事業において広告宣伝活動の夏場への集中を緩和したことにより広告宣伝費が減少したこと等から、前年同期比で営業損失、経常損失、当期純損失が大幅に縮小しました。売上高、利益ともに、事業ごとには計画との差異はありますが、全体として概ね計画どおりの進捗となりました。

通期の業績につきましては、当第2四半期までの進捗状況から、健康補助食品事業の売上高および医薬臨床研究支援事業の営業利益が当初計画を下回る見込ですが、化粧品事業の売上高および営業利益が当初計画を上回る見込であること等から、全体では当初計画のとおり増収および増益となる見通しです。

社長プロフィール

昭和45年5月10日生

- | | |
|----------|------------------------------------|
| 平成 6年 4月 | ノボノルディスクファーマ(株) 入社 |
| 平成16年 1月 | 同社マーケティング本部ダイアビータイスグループプロダクトマネージャー |
| 平成16年 7月 | 当社入社 事業開発部 |
| 平成18年 4月 | 当社企画室長 |
| 平成18年 9月 | 当社取締役就任(現任) |
| 平成21年 9月 | 当社代表取締役社長就任(現任) |

次期の見通しについては、どのようにお考えでしょうか。

次期については、化粧品事業において引き続き海外販売およびインバウンド関連の国内卸販売が好調に推移する見通しであるほか、中国の化粧品会社であるBeautyplus社との提携による中国市場向け製品の発売が寄与する見込であり、増収および増益の傾向が続くものと考えております。

現在、化粧品事業では「PHマッサージゲルPro.」(P9参照)がヒットしており、販売拡大の牽引役になっております。この製品の販売の伸びに対して供給が追いつかない状況が続いておりましたが、供給能力の増強に向けた施策を行いましたことから、次期には業績にさらに寄与するものと期待しております。また、今後の業績の向上のため、目下の課題である医薬臨床研究支援事業の利益率の改善についても着実に取り組んでまいります。

株主の皆様へのメッセージをお願いします。

足元の業績につきましては、私が社長に就任してから新たな収益の柱として注力してまいりました医薬臨床研究支援事業、ヘルスケアサポート事業、健康補助食品事業が概ね安定的に推移しているほか、化粧品事業においてヒット商品が生まれ、Beautyplus社との提携も含めて海外展開が本格的に広がりつつある等、さらなる拡大に向けた芽も育ってきております。

引き続き事業の拡大に努め、数字に見える形でしっかりと実績を出し、利益を計上して株主様に還元できる状態が早期に実現したいと思っております。私が先頭に立ち、役職員が一丸となって事業活動に邁進してまいりますので、株主様におかれましては今後ともご支援を賜りますようお願い申し上げます。

グループ・セグメント概況

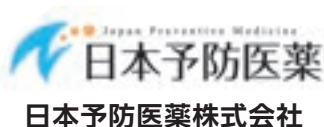
科学的根拠

“エビデンス”で暮らし、医療に貢献

当社グループは、大学発のバイオマーカー技術に基づく「エビデンス」の構築および活用に強みを有しており、国民の健康の維持および増進ならびに医療資源の効率的活用等に資する様々なサービスや商品を開発し、提供しています。



株式会社
総合医科学研究所



日本予防医薬株式会社



株式会社ビービー
ラボラトリーズ

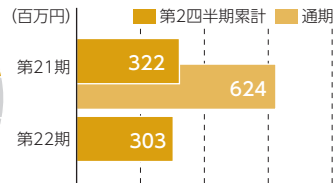
evilabo

株式会社エビデンスラボ



株式会社
総医研ホールディングス

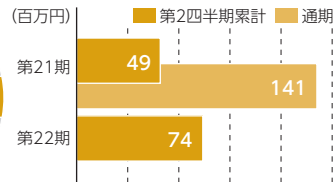
生体評価 システム 事業



売上高 **303** 百万円 (前年同期比5.7%減)

評価試験事業は受注の増加により増収となりましたが、医薬臨床研究支援事業は減収となりました。また、医薬臨床研究支援事業の人件費の増加等により減益となり、営業損失を計上しました。

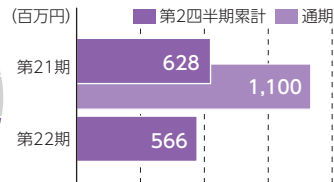
ヘルスケア サポート 事業



売上高 **74** 百万円 (前年同期比51.0%増)

契約健康保険組合数の増加等により増収となりました。また、増収により営業利益も改善し、前年同期の営業損失から当第2四半期は利益計上に転じました。

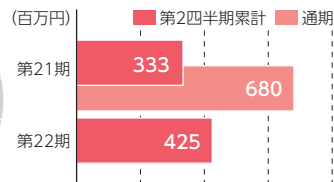
健康補助 食品事業



売上高 **566** 百万円 (前年同期比9.8%減)

広告宣伝活動の夏場への集中を緩和したために広告宣伝費が減少したこと等から、前年同期比で減収となったものの、営業利益は改善し、前年同期の営業損失から当第2四半期は利益計上に転じました。

化粧品 事業



売上高 **425** 百万円 (前年同期比27.6%増)

海外販売およびインバウンド関連の国内卸販売の拡大により卸売部門の売上高が増加し、増収となりました。また、増収により営業利益は167.3%の増益となりました。

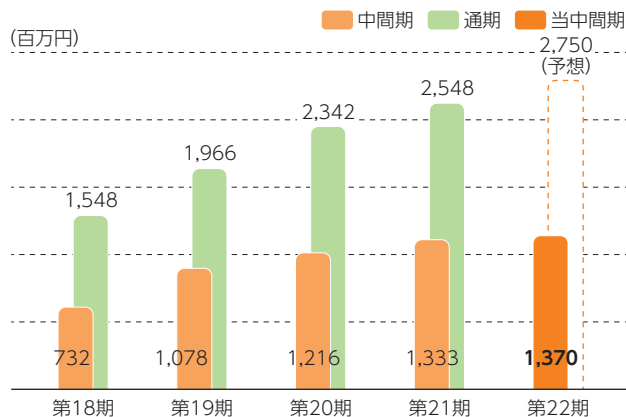
マーケティング 事業

当第2四半期、前年同期ともに、売上はありませんでした。

財務ハイライト

売上高

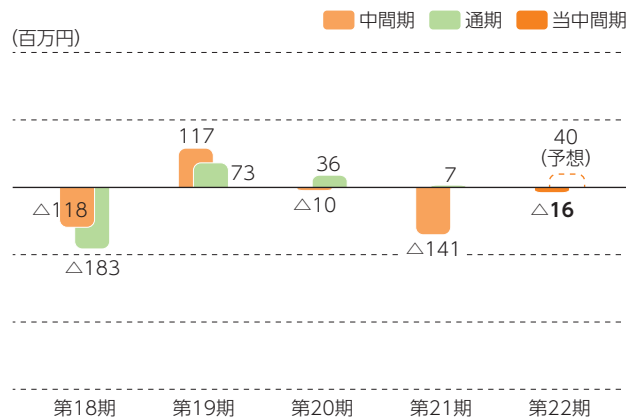
13億70百万円



連結売上高は、化粧品事業において海外販売およびインバウンド関連の国内卸販売が好調に推移したこと等から、前年同期比で増収となりました。

経常利益又は経常損失

△16百万円



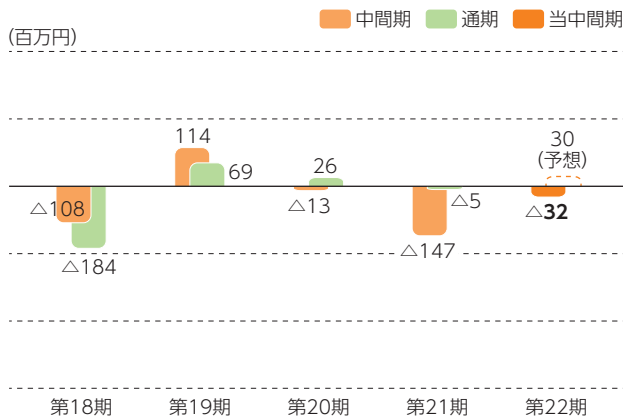
健康補助食品事業において広告宣伝活動の夏場への集中を緩和したために広告宣伝費が減少したこと、および増収を主因として、前年同期比で損失が縮小しました。

○キャッシュ・フロー指標

	第21期 第2四半期 連結累計期間	第21期	第22期 第2四半期 連結累計期間
営業活動によるキャッシュ・フロー (千円)	△268,035	△71,883	△94,670
投資活動によるキャッシュ・フロー (千円)	△28,573	251,379	△415,531
財務活動によるキャッシュ・フロー (千円)	—	—	120,000
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高 (千円)	1,509,256	1,985,362	1,595,160

親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益又は純損失

△32百万円

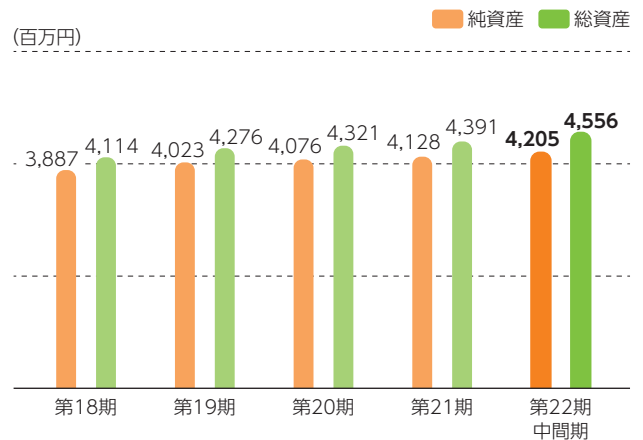


経常利益と同様の要因により、前年同期比で損失が縮小しました。

純資産・総資産

純資産 42億5百万円

総資産 45億56百万円



総資産は投資その他の資産の増加等により前期末比で1億65百万円増加しました。純資産は非支配株主持分の増加等により77百万円増加しました。

○1株当たり指標ほか

	第18期	第19期	第20期	第21期	第22期 第2四半期 連結累計期間
1株当たり四半期(当期)純利益又は純損失(円)	△7.06	2.66	0.99	△0.21	△1.24
自己資本比率(%)	94.1	93.9	94.3	94.0	90.9

※当社は平成25年7月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。
そのため、第18期と第19期に関しては、第18期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり情報を掲載しております。

大ヒット!「PHマッサージジェルPro.」

当第2四半期は、化粧品事業において海外販売およびインバウンド関連の国内卸販売が好調に推移しましたが、その牽引役となった製品が「PHマッサージジェルPro.」です。本製品は、特に中国においてソーシャルメディア等を通じて話題性が高まったこともあり、当第2四半期に急激に販売が伸びました。販売の拡大傾向は続く見通しであり、供給能力の拡充も進めており、今後さらに業績に寄与することが期待されます。

本製品は、化粧品事業を行う(株)ビービーラボラトリーズの主力成分であるプラセンタエキスを配合し、同社が提唱する「原液美容」をフェイシャルエステティックで実現できる業務用マッサージジェルです。業務用であるため卸売専用の製品となっており、(株)ビービーラボラトリーズでの直販は行っておりません。卸先が行っているインターネット通販等(Amazon、楽天、Yahoo!ショッピング等)にてお買い求めいただけます。

Before



After



会社概要

商号	株式会社総医研ホールディングス (英文社名: Soiken Holdings Inc.)
本社	〒560-0082 大阪府豊中市新千里東町1丁目4番2号 千里ライフサイエンスセンター13階
設立	1994年7月26日
資本金	1,836百万円 (2015年12月31日現在)

株式の状況 (2015年12月31日現在)

発行可能株式総数	86,396,800株
発行済株式の総数	26,250,000株
自己株式	91,800株
株主数	13,484名

大株主の状況 (2015年12月31日現在)

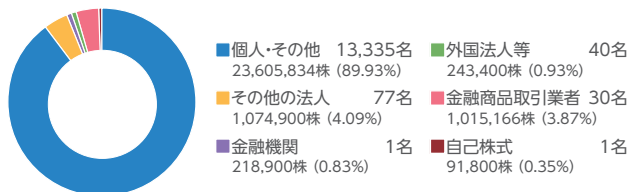
株主名	持株数(株)	持株比率(%)
梶本 修身	4,426,800	16.8
梶本 智子	2,798,000	10.6
梶本 佳孝	1,072,400	4.0
㈱GMS	893,600	3.4
井上 昌治	450,000	1.7
㈱SBI証券	364,400	1.3
梶本 さゆり	332,000	1.2
梶本 真里	332,000	1.2
五十嵐 聖一	263,800	1.0
金岡 義美	229,800	0.8

役員一覧 (2015年12月31日現在)

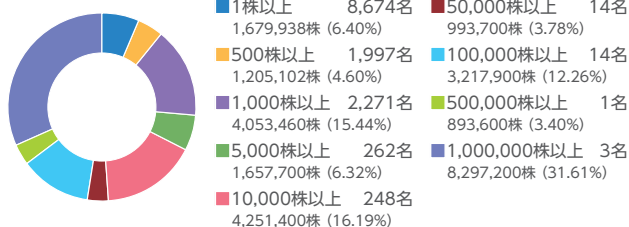
代表取締役社長	小池 眞也
取締役	梶本 修身
取締役	田部 修
取締役	杉野 友啓
取締役	石神 賢太郎
監査役	林 一弘 (常勤)
監査役	細川 明子
監査役	松井 良太

株式分布状況 (2015年12月31日現在)

○所有者別



○所有株式数別



株主メモ

事業年度 毎年7月1日から翌年6月30日まで
定時株主総会 9月中
基準日 定時株主総会・期末配当 毎年 6月30日
中間配当 毎年12月31日
公告掲載方法 電子公告
(公告掲載URL <http://www.soiken.com/>)
株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所 大阪市中央区北浜四丁目5番33号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
(電話照会先) 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話 0120-782-031(フリーダイヤル)
取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。

住所変更等のお申出先について 株主様の口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社等に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行株式会社にお申出ください。

特別口座管理機関連絡先 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
三菱UFJ信託銀行株式会社大阪証券代行部
電話 0120-094-777(フリーダイヤル)

株主優待のご案内

当社では、株主様からの日頃のご支援に感謝するとともに、中長期的に当社株式を保有していただける株主様の増加を図ること、および当社グループの事業へのご理解を賜ることを目的として、株主優待制度を実施しております。

年1回(9月末頃)、毎年6月30日の株主名簿に記載または記録された株主様を対象として、株式会社ビービーラボラトリーズのお買物優待券および日本予防医薬株式会社のお買物優待券を贈呈いたします。

(株)ビービーラボラトリーズのお買物優待券

優待内容	ご所有株式数 100株以上499株以下	20%割引券 1枚
	ご所有株式数 500株以上	40%割引券 1枚
ご利用申込期限	毎年12月31日まで	
ご利用対象商品	原則として全商品 ^{*1}	
ご利用上限金額	ご所有株式数 100株以上499株以下	お買物合計金額 21,600円 ^{*2} まで
	ご所有株式数 500株以上	お買物合計金額 32,400円 ^{*2} まで

(ご注意事項)

- ※1 雑貨やキャンペーン商品等、一部の商品は割引対象外となります。
- ※2 ご利用上限金額は、割引適用前のお買物合計金額を基準として適用します。
- ※3 お買物優待券は専用のお申込ハガキを兼ねたものとなっており、当該ハガキ以外の方法によるお申込み、またはご利用期限(消印有効)の後のお申込みは、お受け付けできません。
- ※4 代金のお支払方法はクレジットカードまたは代金引換のみとなります。
- ※5 商品の送料およびハガキの郵送料は当社側が負担いたします。

日本予防医薬(株)のお買物優待券

ご所有株式数100株以上の株主様を対象として、次の内容のお買物優待券を贈呈いたします。

イミダペプチド(ドリンク)・ 同うめ風味(ドリンク)各30本入	定 価 1個 7,500円(税込)を 株主優待価格 1個 6,000円(税込)
イミダペプチドソフトカプセル 120粒入	定 価 1個 7,500円(税込)を 株主優待価格 1個 6,000円(税込)
イミダペプチドプレミアム 120粒入	定 価 1個 9,450円(税込)を 株主優待価格 1個 7,950円(税込)

(ご注意事項)

- ※1 お買物優待券は専用の申込書を兼ねた形となっており、当該申込書の郵送以外の方法によるお申込みはお受け付けできません。なお、ご利用申込期限はありません。
- ※2 お申込みは合計で4個までとなります。
- ※3 個数にかかわらず、商品の送料として、全国一律300円を購入者にご負担いただきます。なお、申込書の郵送料は当社側が負担いたします。